



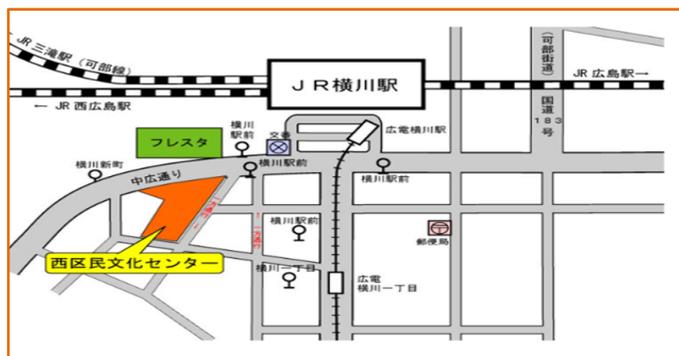
事務局だより 5月号

設立40周年記念式典

広島市シルバー人材センターは、今年で設立40周年を迎えるにあたり、下記日程により「40周年記念式典」を開催し、これまで永年にわたりセンターに貢献された方々の表彰を行います。

表彰を受けられる方には、後日ご案内を送付いたしますので、ぜひご出席ください。

日時：令和3年6月18日（金）13：30～
場所：西区民文化センター（ホール）
西区横川新町6-1



「令和3年度」通常総会

40周年記念式典に引き続き、令和3年度通常総会を開催します

報告事項

- 第1号 令和3年度事業計画について
- 第2号 令和3年度収支予算について
- 第3号 令和2年度事業報告について

決議事項

- 第1号議案 令和2年度決算報告について ほか

昨年同様、座席の間隔を空け、入場を100名程度（予定）に制限させていただくなど、新型コロナウイルス感染防止対策を施して開催する予定です。5月下旬に開催案内を送付いたしますので、案内が届きましたら、速やかに出欠の回答をご返送願います。

感染予防の観点から、書面による「議決権行使」をお勧めします。また、他の方に委任される方は、「委任状」を提出してください。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

職群リーダーの紹介

今年度の各班のリーダー及びサブリーダーを紹介します。

駐輪場班	リーダー	サブリーダー
バスセンター西	中村 勝年	藤岡 篤男
基町	木本 勝男	伊藤 佳尚
袋町	久保田 勝一	景山 輝一
東新天地	荒木 潮	阿部 利明
西新天地	長岡 誠	林 実一
大手町	占部 達美	青山 邦夫
袋町小地下	山内 欣也	田島 和幸
富士見	西嶋 博	近藤 尚
小町	溝口 憲二	森野 英樹
新白島	山上 正弘	川崎 正彦
横川北	中島 秀隆	菊崎 斉
横川南	諏訪田 晃	北嶋 次男
西広島北	前田 誠吾	
西広島南	植木 隆明	梅木 富明
五日市	城本 光博	田丸 節夫
		寺西 慎治

保管所班	リーダー	サブリーダー
/	曾根 辰雄	藤田 雅史
		黒田 徹
		結城 良則
		米田 稔
		浅原 潤

ソーイング班	リーダー
/	大畑 マリ子

除草班	リーダー	サブリーダー
本 部	根木 健一	堀田 雅登
		澤田 壽
	谷口 節男	長尾 明
	三河 洋允	高橋 弘治
	上田 明	日浦 澄男
	平山 宗雄	/
北支部	背戸 千恵光	上谷 信夫
		峠前 正春
	粉岡 勝義	相川 敏彦
安 芸	杉浦 義紀	桑村 義文
		奥作 一彌
佐 伯	西本 順雄	相良 光均

剪定班	リーダー	サブリーダー
北支部	古川 水照	菊野 恭司
	佐々木 春馬	川手 尚秀
佐 伯	東富 均	
	松田 彰	
	須安 光男	
	藤島 京子	

会議開催報告

理事会専門部会 会員部会

4月28日（金）、令和3年度第1回会員部会を開催しました。昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上での開催となりましたが、この1年間の経験を活かし、円滑に協議を進行することができました。

事務局から「農園育成事業（中野ふれあい農園）」と「健康増進事業」について説明し、委員の皆様にご協賛いただきました。

平成24年度からはじまった農園育成事業は、本年度で10年目を迎え、今後益々の発展に期待が寄せられるところです。

健康増進事業は、今秋の開催に向けて、実施内容についての意見が交わされました。コロナ禍により、大規模なイベント等は未だ自粛傾向にあります。事務局としましては一日も早い収束を願いつつ、十分な感染対策を整えながら準備を推し進めてまいります。

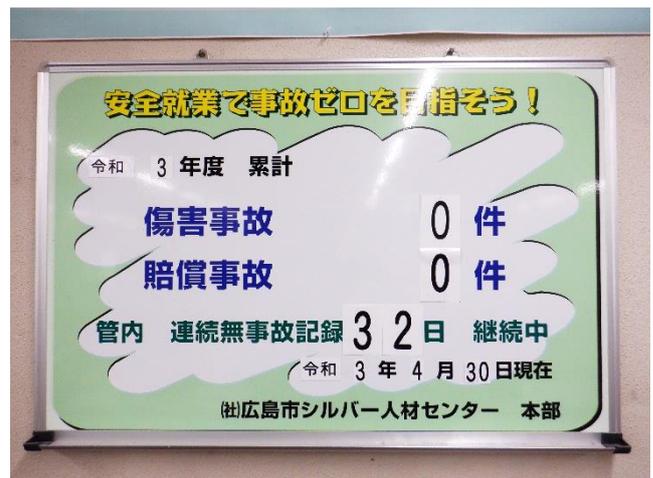


事故ゼロ更新中！

令和2年度は、47件の傷害事故や賠償事故がありましたが、3月29日の傷害事故を最後に、令和3年度は事故ゼロを更新中です。月間では、3年2月に続き4月も事故ゼロを記録しました。

会員の皆さん一人ひとりが安全就業に対し高い意識を持つことで、事故を未然に防ぐことができます。

「安全はすべてにおいて優先する」を合言葉に、これからも事故ゼロを更新していきましょう！



会員部会「農園育成事業(サツマイモ苗植え付け)」

今年度も安芸区にある「中野ふれあい農園」にて、農園育成事業を実施しました。広島市中野小学校の2年生約90名の児童とともに、サツマイモの苗の植え付け作業を行いました。小雨が降る中での作業でしたが、子どもたちは「楽しかった」「早く大きなサツマイモが見たい」と元気よく取り組んでいました。この日は、会員部会を中心とした8名のシルバー会員が参加し、子どもたちに丁寧に植え付け方法を指導しました。



秋の収穫に向けて、今後も学校と連携を図りながら農園の手入れを行ってまいります。



農園育成事業 ボランティア会員募集！

この農園事業をお手伝いいただけるボランティアを募集していますので、興味のある方がおられましたら、本部事務局までご連絡ください。

交流カフェ

日時：2021年6月1日(火) 9:30~11:30

場所：広島市シルバー人材センター
本部4階会議室

(広島)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。



新型コロナ感染拡大防止集中対策実施中！

<5月8日(土) ~ 6月1日(火)>

新型コロナウイルス感染症広島県対策本部において「新型コロナ感染拡大防止集中対策」が決定されたことを踏まえ、不特定多数の者が集まることによる感染リスクの低減や接触機会の低減を図るため、5月8日から6月1日までの間、広島市主催のイベント等の開催及び市所管施設の臨時休館等が定められました。当センターも、広島市に準じてイベント等の中止及び延期をさせていただくこととなりますので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

広島市からのお願い

- ・感染防止策の徹底（3密の回避、マスクの着用、手洗い、咳エチケットなど）
- ・できる限り外出機会を削減

などの取り組みをお願いします。



命に関わるフットケア

企画：
日本医師会

No. 541

指導：埼玉医科大学総合医療センター皮膚科 教授 福田 知雄

フットケアとは？

フットケアとは、足の指や爪、足の裏などに施す様々な対応、治療のことです。乾燥によるかかとのざらつきや、タコやウオノメ、巻き爪、むくみや血行障害など、足のちょっとしたトラブルが大きなトラブルにつながらないようにケアを行います。



あしびょうへん

糖尿病性足病変

厚生労働省が3年ごとに実施している患者調査の平成29年調査で、糖尿病の総患者数(継続的な治療を受けていると推測される患者数)は328万9千人と、前回の調査よりも12万人以上増え、過去最高となりました。

この糖尿病患者さんの足に生じる様々な病変をまとめて糖尿病性足病変と言います(図1)。糖尿病性足病変の出現頻度は極めて高く、しばしば重篤な潰瘍、壊疽*、感染を生じて、足の健康だけでなく生命を脅かすことがあります。



図1 70歳男性の糖尿病性足病変

あしはくせん
足白癬(みずむし)、爪白癬(爪のみずむし)、
かんびしょう
乾皮症(乾燥肌)、末梢循環障害(指の血行障害)があり、糖尿病性足潰瘍/壊疽が起り始めている。

足の切断は死につながる

糖尿病性足病変の危険因子である神経障害、血行障害、免疫力低下の組み合わせによる打撃は強力で、他の下肢の疾患よりも切断リスクが非常に高くなります(図2)。糖尿病で足の切断に至った患者さんのその後の経過は極めて悪く、1年以内に20%以上が死亡すると推定されています。後悔しないように、軽い足病変でも放置せず、早めに皮膚科医に相談しましょう。



図2 糖尿病性足潰瘍、壊疽、足切断の起こる仕組み

*壊疽(えそ): 筋肉などの組織が感染して腐敗し、黒くなって悪臭を放つようになったもの。

